

特定行為看護師の在宅医療における役割

医療法人社団弘恵会 杉浦医院

杉浦敏之

COI開示

この発表に関するCOIはありません

政府がよく言う 「良質な在宅医療」とは・・・

様々な状況に的確に対応できる在宅医療
HPN 人工呼吸器 褥瘡処置 疼痛管理 画像診断 etc.

現時点では医師の能力でできる範囲が決まってしまう

特定行為区分

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
	人工呼吸器からの離脱
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理
	一時的ペースメーカーリードの抜去
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理
	大動脈内バルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
心臓ドレーン管理関連	心臓ドレーンの抜去
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更
	胸腔ドレーンの抜去
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。)
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
	膀胱ろうカテーテルの交換
	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥(じよく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
	創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与
	抗精神病薬の臨時の投与
	抗不安薬の臨時の投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

在宅で行う可能性のある行為

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	人工呼吸器からの離脱
	気管カニューレの交換
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理
	一時的ペースメーカーリードの抜去
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更
	胸腔ドレーンの抜去
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。)
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
	膀胱ろうカテーテルの交換
	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥(じよく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
	創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時的投与
	抗精神病薬の臨時的投与
	抗不安薬の臨時的投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

在宅で行う可能性のある行為

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
	人工呼吸器からの離脱
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理
	一時的ペースメーカーリードの抜去
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理
	大動脈内バルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整
心臓	
胸腔	
腹腔	
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換 膀胱ろうカテーテルの交換
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥(じょく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時的投与 抗精神病薬の臨時的投与 抗不安薬の臨時的投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

癌などの疼痛管理と画像診断以外は
すべてできる！！

昨年の日本在宅医療連合学会地域フォーラムで・・・

6. 在宅医療現場における特定行為看護師の活躍と課題

「地域の力に！特定行為研修修了者の活躍と課題」

特定行為研修を修了した看護師は、高度な医療行為を安全に行うための知識と技術を持ち、在宅医療の現場で重要な役割を果たしています。専門的知識・技術に加え、看護師ならではのきめ細やかな観察力と対応力を発揮し、患者、家族に安心と満足を提供しています。しかし、特定行為研修を修了した看護師は病院勤務が多く、在宅領域での修了者は全体の1割にも満たない現状があります。その背景には訪問看護ステーションは看護師常勤換算5人未満の小規模事業所が半数を占めるため、研修期間中の人員確保や研修にかかる高額な費用の負担が大きい、また、資格取得後に活動するための支援体制に問題があると考えます。今後の課題として、特定行為研修を受けた看護師が在宅医療の現場でより多く活躍できるよう、研修制度の充実や支援体制の整備が必要です。本シンポジウムでは、現在、在宅医療の現場で活躍している特定行為研修修了者の活動状況を報告と、現状における課題や今後の展望について議論いたします。

昨年の日本在宅医療連合学会地域フォーラムで・・・

6. 在宅医療現場における特定行為看護師の活躍と課題

「地域の力に！特定行為研修修了者の活躍と課題」

特定行為研修を修了した看護師は、高度な医療行為を安全に行うための知識と技術を持ち、在宅医療の現場で重要な役割を果たしています。専門的知識・技術に加え、看護師ならではのきめ細やかな観察力と対応力を発揮し、患者、家族に安心と満足を提供しています。しかし、特定行為研修を修了した看護師は病院勤務が多く、在宅領域での修了者は全体の1割にも満たない現状があります。その背景には訪問看護ステーションは看護師常勤換算5人未満の小規模事業所が半数を占めるため、研修期間中の人員確保や研修にかかる高額な費用の負担が大きい、また、資格取得後に活動するための支援体制に問題があると考えます。今後の課題として、特定行為研修を受けた看護師が在宅医療の現場でより多く活躍できるよう、研修制度の充実や支援体制の整備が必要です。本セッションでは、現在、在宅医療の現場で活躍している特定行為研修修了者の

このセッションに同席していた名郷直樹先生の発言

「下手な医者にやらせるよりは看護師のほうがめっちゃマシですよ！！」

症例

76歳 女性

既往歴 2008 左乳がん手術

2013 腰痛のため整形外科で使用していたNSAIDS
による十二指腸潰瘍からの出血により一時心
肺停止

現病歴 糖尿病・高血圧で通院中 徐々に認知機能低下

2017.10 心不全にて入院。退院するも認知症のため
暴飲暴食が続き、血糖コントロールに難渋。

2018.1 尿路感染を機に高血糖性昏睡となり入院

症例

76歳 女性

退院後訪問診療継続。右踵部に褥瘡が発生していた。
担当の訪問看護ステーションでは対応できないため、2018.3.7
鳩ヶ谷訪問看護ステーションに褥瘡管理を依頼

2018.3.22 ベッドから転落し、左尺骨骨折

2018.4.3 自宅で転倒し恥骨と左？股関節骨折 入院し手術
認知症も進行

2019.2 再度高血糖性昏睡で入院

2021.11.27 自宅で転倒し右股関節骨折 認知症がかなりあり、術後の管理が困難と思われたため手術はせず。12/7意識障害発生 基幹病院へ紹介受診

症例

76歳 女性

意識障害はトラムセットのためと思われるとのことで翌日退院

2022.3.12 心不全兆候出現 3/15症状が増悪し、3/16基幹病院へ入院

その後、心不全、腎不全が進行し4/27病院にて逝去

症例

76歳 女性

既往歴 2008 左乳がん手術

2013 腰痛のため整形外科で使用していたNSAIDS
による十二指腸潰瘍からの出血により一時心
肺停止

現病歴 糖尿病・高血圧で通院中 徐々に認知機能低下

2017.10 心不全にて入院。退院するも認知症のため
暴飲暴食が続き、血糖コントロールに難渋。

2018.1 尿路感染を機に高血糖性昏睡となり入院

症例

76歳 女性

既往歴 2008 左乳がん手術

2013 腰痛のため整形外科
による十二指腸潰瘍
肺停止

現病歴 糖尿病・高血圧で通院中

2017.10 心不全にて入院
暴飲暴食が続き、血糖コン

2018.1 尿路感染を機に高

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥(じよく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
	抗けいれん剤の臨時的投与
	抗精神病薬の臨時的投与 抗不安薬の臨時的投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

症例

76歳 女性

退院後訪問診療継続。右踵部に褥瘡が発生していた。
担当の訪問看護ステーションでは対応できないため、2018.3.7
鳩ヶ谷訪問看護ステーションに褥瘡管理を依頼

2018.3.22 ベッドから転落し、左尺骨骨折

2018.4.3 自宅で転倒し恥骨と左？股関節骨折 入院し手術
認知症も進行

2019.2 再度高血糖性昏睡で入院

2021.11.27 自宅で転倒し右股関節骨折 認知症がかなりあり、術後の管理が困難と思われたため手術はせず。12/7意識障害発生 基幹病院へ紹介受診

症例

特定行為区分	特定行為
創傷管理関連	褥(じよく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
	創傷に対する陰圧閉鎖療法
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	橈骨動脈ラインの確保
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時的投与
	抗精神病薬の臨時的投与
	抗不安薬の臨時的投与
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

右踵部に褥瘡が発生していた。
では対応できないため、2018.3.7
に褥瘡管理を依頼

左尺骨骨折

と左？股関節骨折 入院し手術

入院

股関節骨折 認知症がかなりあ
れたため手術はせず。12/7意

識障害発生 基幹病院へ紹介受診

特定行為看護師の在宅での活躍に
期待しています！！！！